

手をつなごう2007

平成19年 9月26日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 14

公開講座

幼保のアンケート公開講座4

講座4：兵庫教育大学講師 嶋崎まゆみ先生
「発達障害の特性と支援の在り方」PART 2

中学校教諭

特別支援教育は決して特別なことではなく、

人と人がかかわりをもって生活していく中で当たり前になりわき上がる思いであり、つながりであることを再確認しました。その思いやつながりを形にするための良い方法をたくさん教えていただけたいと思います。

幼稚園教諭

今していることを見直して意図してみるから始めたらいいんだと、始める勇気が出てきました。回りの子も一緒に育ち合えるようなクラスにしていきたい。

特別支援学校教諭

保護者から見た視点を分かりやすく説明されて良かった。教員が陥りやすい失敗点やすぐにできるアドバイスがとても役に立った。

保護者

私自身子どもをほめるより叱ることの方が多く、そのことが逆にストレスになっていますが、ほめる基準を下げることを実践してみたいと思います。

保育士

本当に中身の濃い研修でした。障害が軽い方が環境的要因により障害が強くなりやすい・・・ということを知り、保護者との連携の大切さを実感できました。

アンケートでは、各講演についての感想だけでなく、公開講座全般についてのご意見もいただきました。それらもご紹介しましょう。

内容について

- ・具体例もあり非常に分かりやすかった。
- ・近くでこのような研修ができるのは嬉しい。
- ・保護者との連携や対応の仕方などについて研修したい。
- ・悩んでいる保護者向けの講座があれば。
- ・自閉症の子どもを育てられた保護者の話を聞きたい。
- ・毎年、ニーズにあった研修ができてありがたい。

会場について

交通の便が良い、聞き取りやすく講師の顔がよく見えるなど「ゆめトピア長船」にとっても良い評価をいただいています。ゆめトピア長船をお借りするにあたっては瀬戸内市教育委員会の全面的なご協力をいただいています。ありがとうございます。

その他

- ・もっとたくさん講座を開いて欲しい。
他の行事や会議・研修もたくさんあるため、回数としては4回が適当と考えています。他の特別支援学校も公開講座をされていますので、ホームページなどで情報を集めて利用されるとよいのではないのでしょうか？
 - ・質問コーナーも設けて欲しい。
2時間という限られた時間であるため、できるだけたくさんお話を聞きたいと思っています。アンケートに質問を書いていただくとできる限りお返すようにしています。
 - ・ホームページで動画配信することは可能でしょうか？障害児をもつ親は足を運べない場合も多いので、実現していただければ助かる方も多いと思います。
動画配信すると、不特定多数の方が見られることになり、講師の方に負担をおかけすることになるので、申し訳ありませんが、動画配信は難しいと思います。
 - ・来年も案内をいただきたい。
学校等への案内の他、特別支援ネットワークを通じてチラシをお配りしています。個人宛の案内はしていませんので、このホームページをご覧ください。
- どの会も皆さん大変熱心にご参加くださり、アンケートにも熱い想いをたくさん書いてくださいました。学校によっては職員研修に位置づけて、学校をあげてご参加くださったところもありました。来年さらによりよい講座になるように係一同頑張ります！また来年もよろしくお願ひします。